

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考
水道工事積算基準 使用にあたって 1 本資料は、札幌市水道局が独自に策定している施工単価に適用する。 2 本資料は、令和7年6月単価適用以降の請負工事に適用する。 3 本資料は、令和6年度改訂版水道事業実務必携に基づき策定したものである。 4 本資料は、令和6年度版国土交通省土木工事標準積算基準書に基づき策定したものである。 5 本資料は、令和6年度版建設機械等損料表(北海道補正版)に基づき策定したものである。 6 本資料は、令和6年度版下水道用設計標準歩掛表に基づき策定したものである。 令和7年 5月 札幌市水道局	水道工事積算基準 使用にあたって 1 本資料は、札幌市水道局が独自に策定している施工単価に適用する。 2 本資料は、令和7年10月単価適用以降の請負工事に適用する。 3 本資料は、令和7年度改訂版水道事業実務必携に基づき策定したものである。 4 本資料は、令和7年度版国土交通省土木工事標準積算基準書に基づき策定したものである。 5 本資料は、令和6年度版建設機械等損料表(北海道補正版)に基づき策定したものである。 6 本資料は、令和7年度版下水道用設計標準歩掛表に基づき策定したものである。 令和7年 10月 札幌市水道局	

現行(令和7年5月)				改定(令和7年10月)				備考
D10900100101 機械掘削積込工 (バックホウ)				D10900100101 機械掘削積込工 (バックホウ)				
4 適用における留意事項				4 適用における留意事項				
- 世話役は現場での指導・指揮を行うものとする。 - 普通作業員は補助的作業(土砂の切り崩し、床掘り、掘削等)の作業を行うものである - 現場条件別の補正係数は、表-6による。 - 本施工歩掛は、口径350以下の配水管工事及び給水管工事に適用する。 - 口径400以上の幹線工事については、日当り施工量を考慮し使用すること。				- 世話役は現場での指導・指揮を行うものとする。 - 普通作業員は補助的作業(土砂の切り崩し、床掘り、掘削等)の作業を行うものである - 現場条件別の補正係数は、表-6による。 - 本施工歩掛は、口径350以下の配水管工事及び給水管工事に適用する。 - 口径400以上の配水管工事については、日当り施工量を考慮し使用すること。				文言修正 削除
5 施工歩掛				5 施工歩掛				
(参考)								削除 水道事業実務必携に記載の内容と重複しているため
表-1 バックホウ掘削積込歩掛表(WJ501010, WJ501070) (100m3当り)								
名 称	規 格	コード	単位	山積0.13m3 (平積0.10m3) (排ガス2次)	山積0.28m3 (平積0.20m3) (排ガス2次)	山積0.45m3 (平積0.35m3) (排ガス1次)	山積0.80m3 (平積0.60m3) (排ガス2次)	
土木世話役		R0125	人	2.40	1.90	1.50	1.10	
普通作業員		R0102	人	6.70	5.00	3.90	2.60	
小型バックホウ 運転	排ガス(2次)対策型 山積0.13m3(平積0.10m3)	WJ501011	日	2.273	—	—	—	
バックホウ 運転	排ガス(2次)対策型 山積0.28m3(平積0.20m3)	WJ501013	h	—	11.10	—	—	
	排ガス(1次)対策型 山積0.45m3(平積0.35m3)		h	—	—	8.80	—	
	排ガス(2次)対策型 山積0.80m3(平積0.60m3)		h	—	—	—	6.00	
備考2 バックホウ運転費歩掛は、水道事業実務必携第二編 第1章第1節 管路掘削歩掛表第6表に準拠している。								
表-2 掘削工労務歩掛(人/100m3)				表-3 バックホウ運転時間(100m3当り)				
掘 削 機 種	世 話 役	普通作業員		掘 削 機 種	運転時間			
山積0.13m3 [平積0.10m2]	2.4	6.70		山積0.13m3 [平積0.10m2]	14.8			
山積0.28m3 [平積0.20m3]	1.90	5.00		山積0.28m3 [平積0.20m3]	11.1			
山積0.45m3 [平積0.35m3]	1.50	3.90		山積0.45m3 [平積0.35m3]	8.80			
山積0.80m3 [平積0.60m3]	1.10	2.60		山積0.80m3 [平積0.60m3]	6.00			
表-4 日当り施工量				表-5 バックホウ性能				
掘 削 機 種	日当り施工量(m3)			掘 削 機 種	最大掘削深	バケット幅		
山積0.13m3 [平積0.10m2]	44			山積0.13m3 [平積0.20m2]	3.3m	0.45m		
山積0.28m3 [平積0.20m3]	59			山積0.28m3 [平積0.20m3]	3.3m	0.60m		
山積0.45m3 [平積0.35m3]	74			山積0.45m3 [平積0.35m3]	4.2m	0.75m		
山積0.80m3 [平積0.60m3]	109			山積0.80m3 [平積0.60m3]	6.0m	1.00m		
備考1 バケット幅: 日本下水道協会 下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編-P18								

D10900101100埋め戻し工 (バックホウ投入)

山積0.13m3 [平積0.10m3]
山積0.28m3 [平積0.20m3]
山積0.45m3 [平積0.35m3]
山積0.80m3 [平積0.60m3]

表-1 バックホウ運転時間 (100m3当り)

掘 削 機 種	運転時間 (h)	運転時間 (日)
山積0.13m3 [平積0.10m2]	9.90	1.54
山積0.28m3 [平積0.20m3]	7.60	—
山積0.45m3 [平積0.35m3]	6.20	—
山積0.80m3 [平積0.60m3]	4.50	—

表-2 バックホウ投入補助歩掛 (100m3当り)

名 称	単位	数量
世話役	人	2.50
普通作業員	人	3.80

表-3 タンパ締固歩掛 (100m3当り)

名 称	単位	数量
普通作業員	人	3.00
タンバ運転	日	3.00

備考1水道事業実務必携 第2部第二編1-1-2管路埋戻歩掛表による。(第7～14表)

D10900101400発生土埋め戻し工 (ダンプトラック積載)

3 施工歩掛

(1m3当り)

名 称	規 格	コード	単位	山積0.13m3級(クローラ)		山積0.28m3級(クローラ)	
				0.3km以下	1.0km以下	0.2km以下	1.0km以下
埋め戻し工 型バックホウ	山積0.13m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00008)	m3	1.00	1.00	—	—
埋め戻し工 バックホウ投入	山積0.28m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00016)	m3	—	—	1.00	1.00
	山積0.45m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00024)	m3	—	—	—	—
	山積0.80m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00032)	m3	—	—	—	—
	土砂等運搬	ローラ山積0.13m ダンプトラック2t	CB210110	m3	1.00	1.00	—
	ローラ山積0.28m ダンプトラック4t	m3		—	—	1.00	1.00
	ローラ山積0.45m ダンプトラック1	m3		—	—	—	—
	ローラ山積0.8m ダンプトラック1	m3		—	—	—	—
諸 雑 費			式	1			
1m3当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)

D10900101100埋め戻し工 (バックホウ投入)

山積0.13m3 [平積0.10m3]
山積0.28m3 [平積0.20m3]
山積0.45m3 [平積0.35m3]
山積0.80m3 [平積0.60m3]

表-1 バックホウ運転時間 (100m3当り)

掘 削 機 種	運転時間 (h)	運転時間 (日)
山積0.13m3 [平積0.10m2]	9.90	1.54
山積0.28m3 [平積0.20m3]	7.60	—
山積0.45m3 [平積0.35m3]	6.20	—
山積0.80m3 [平積0.60m3]	4.50	—

表-2 バックホウ投入補助歩掛 (100m3当り)

名 称	単位	数量
世話役	人	2.50
普通作業員	人	3.80

表-3 タンパ締固歩掛 (100m3当り)

名 称	単位	数量
普通作業員	人	3.00
タンバ運転	日	3.00

備考1水道事業実務必携 第2部第二編1-1-2管路埋戻歩掛表による。(第7～14表)

D10900101400発生土埋め戻し工 (ダンプトラック積載)

3 施工歩掛

(1m3当り)

名 称	規 格	コード	単位	山積0.13m3級(クローラ)		山積0.28m3級(クローラ)	
				0.3km以下	1.0km以下	0.2km以下	1.0km以下
埋め戻し工 型バックホウ	山積0.13m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00007)	m3	1.00	1.00	—	—
埋め戻し 工 (バックホウ 投入)	山積0.28m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00016)	m3	—	—	1.00	1.00
	山積0.45m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00024)	m3	—	—	—	—
	山積0.80m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00032)	m3	—	—	—	—
	土砂等運搬	ローラ山積0.13m ダンプトラック2t	CB210110	m3	1.00	1.00	—
	ローラ山積0.28m ダンプトラック4t	m3		—	—	1.00	1.00
	ローラ山積0.45m ダンプトラック1	m3		—	—	—	—
	ローラ山積0.8m ダンプトラック1	m3		—	—	—	—
諸 雑 費		ZS3000004	式	1			
1m3当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)

削除
水道事業実務必携に記載の内容と重複しているため

誤記修正
積算への影響はなし

コード記載
積算への影響はなし

現行(令和7年5月)										改定(令和7年10月)										備考
埋め戻し工 型バックホウ投入	名 称	規 格	コード	単位	山積0.45m3級(クローラ)		山積0.8m3級(クローラ)													
					0.5km以下	1.0km以下	0.3km以下	0.5km以下	1.0km以下											
	埋め戻し工 型バックホウ投入	山積0.13m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00008)	m3	—	—	—	—	—											
	埋め戻し工 バックホウ投入	山積0.28m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00016)	m3	—	—	—	—	—											
		山積0.45m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00024)	m3	1.00	1.00	—	—	—											
		山積0.80m3級 堆積土・改良土	D10900101100 (00032)	m3	—	—	1.00	1.00	1.00											
	土砂等運搬	ローラ山積0.13m ダンプトラック2	CB210110	m3	—	—	—	—	—											
		ローラ山積0.28m ダンプトラック4		m3	—	—	—	—	—											
		ローラ山積0.45m ダンプトラック1		m3	1.00	1.00	—	—	—											
		ローラ山積0.8m ダンプトラック1		m3	—	—	1.00	1.00	1.00											
諸 雑 費			式	1																
1m3当り				(00005)	(00006)	(00007)	(00008)	(00009)												

D10900101600 埋め戻し工 (人力)
2 施工歩掛 (1m3当り)

名 称	規 格	コード	単位	発生土 埋戻	め戻し用	切込碎石
埋 戻 材料費	埋め戻し用砂	Z002150002	m3	—	1.26	—
	切込碎石 (40-0)	Z002120003	m3	—	—	1.20
人力埋戻し	現場制約あり,土砂、締固めあり	CB210410	m3	1.00	1.00	1.00
諸経費				式	1	
1m3当り				(00001)	(00002)	(00004)

D10900101600 埋め戻し工 (人力)
2 施工歩掛 (1m3当り)

名 称	規 格	コード	単位	発生土 埋戻	め戻し用	切込碎石
埋 戻 材料費	埋め戻し用砂	Z002150002	m3	—	1.26	—
	切込碎石 (40-0)	Z002120003	m3	—	—	1.20
人力埋戻し	現場制約あり,土砂、締固めあり	CB210410	m3	1.00	1.00	1.00
諸 雑 費				ZS3000004	式	1
1m3当り				(00001)	(00002)	(00004)

誤記修正
積算への影響はなし

コード記載
積算への影響はなし

修正
積算への影響はなし

現行(令和7年5月)												改定(令和7年10月)												備考
D10900101900 砕石基礎工 (水道用)												D10900101900 砕石基礎工 (水道用)												コード修正 積算への影響はなし
2 施工歩掛 (1m2当り)												2 施工歩掛 (1m2当り)												
名 称	規 格	コード	単位	山積0.13m3		山積0.28m3		山積0.45m3		山積0.80m3		名 称	規 格	コード	単位	山積0.13m3		山積0.28m3		山積0.45m3		山積0.80m3		
				平積0.10m3 クローラ厚20cm まで	平積0.10m3 クローラ厚20超 30まで	平積0.20m3 クローラ厚20cm まで	平積0.20m3 クローラ厚20超 30まで	平積0.35m3 クローラ厚20cm まで	平積0.35m3 クローラ厚20超 30まで	平積0.60m3 クローラ厚20cm まで	平積0.60m3 クローラ厚20超 30まで					平積0.10m3 クローラ厚20cm まで	平積0.10m3 クローラ厚20超 30まで	平積0.20m3 クローラ厚20cm まで	平積0.20m3 クローラ厚20超 30まで	平積0.35m3 クローラ厚20cm まで	平積0.35m3 クローラ厚20超 30まで	平積0.60m3 クローラ厚20cm まで	平積0.60m3 クローラ厚20超 30まで	
土木一般世話役		R0125	人	0.704	1.005	0.701	1.002	0.701	1.001	0.699	0.999	土木一般世話役		R0125	人	0.704	1.005	0.701	1.002	0.701	1.001	0.699	0.999	コード修正 積算への影響はなし
特殊作業員		R0125	人	0.901	1.287	0.908	1.297	0.897	1.281	0.903	1.290	特殊作業員		R0101	人	0.901	1.287	0.908	1.297	0.897	1.281	0.903	1.290	
普通作業員		R0102	人	1.901	2.716	1.908	2.726	1.897	2.710	1.903	2.718	普通作業員		R0102	人	1.901	2.716	1.908	2.726	1.897	2.710	1.903	2.718	
小型バック ホウ運転 費	排ガス(2次)対策型 山積0.13m3(平積0.10m3)	WJ501011	日	0.494	0.705	-	-	-	-	-	-	小型バック ホウ運転 費	排ガス(2次)対策型 山積0.13m3(平積0.10m3)	WJ501011	日	0.494	0.705	-	-	-	-	-	-	
バックホウ 運転費	排ガス(2次)対策型 山積0.28m3(平積0.20m3)	WJ501027	h	-	-	2.759	3.941	-	-	-	-	バックホウ 運転費	排ガス(2次)対策型 山積0.28m3(平積0.20m3)	WJ501027	h	-	-	2.759	3.941	-	-	-	-	
	排ガス(1次)対策型 山積0.45m3(平積0.35m3)		h	-	-	-	-	2.062	2.946	-	-		排ガス(1次)対策型 山積0.45m3(平積0.35m3)		h	-	-	-	-	2.062	2.946	-	-	
	排ガス(2次)対策型 山積0.80m3(平積0.60m3)		h	-	-	-	-	-	-	1.239	1.770		排ガス(2次)対策型 山積0.80m3(平積0.60m3)		h	-	-	-	-	-	-	1.239	1.770	
切込砕石	クラシャーラン40	Z002120003	m3	(厚さ)×100×1.2		(厚さ)×100×1.2		(厚さ)×100×1.2		(厚さ)×100×1.2		切込砕石	クラシャーラン40	Z002120003	m3	(厚さ)×100×1.2		(厚さ)×100×1.2		(厚さ)×100×1.2		(厚さ)×100×1.2		修正
諸雑費		ZS3000004	式	1								諸雑費		ZS3000004	式	1								
100m2当り												100m2当り												
1m2当り				(0001)	(0002)	(0003)	(0004)	(0005)	(0006)	(0007)	(0008)	1m2当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)	(00006)	(00007)	(00008)	

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考																																																																																																																		
	D10900602100 覆工板賃料等 1 適用範囲 覆工板の賃料等に適用する。 - 覆工板賃料 - 覆工板整備費 - 覆工板滑止加工費 2 適用における留意事項 - 供用月数＝供用日数/30日（小数点以下切り上げ） - 滑止加工費は1工事あたり1回としている 3 施工歩掛 (1m2当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>覆工板賃料等</th></tr><tr><td>覆工板賃料</td><td>工板(鋼製 補強型)</td><td>D10900602120</td><td>m2</td><td>1.00</td></tr><tr><td>覆工板整備費</td><td>覆工板 鋼製(補強型)</td><td>D10900602110</td><td>m2</td><td>1.00</td></tr><tr><td>滑止加工費</td><td>83.0kg/m2 鋼製滑止</td><td>L148001034</td><td>m2・回</td><td>1.00</td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費</td><td>ZS3000004</td><td>式</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="4">1m2当り</td><td>(00001)</td></tr></table> D10900602110 覆工板整備費 1 適用範囲 覆工板整備費に適用する。 2 施工歩掛 (1m2当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>整備費</th></tr><tr><td>覆工板整備費</td><td>覆工板 鋼製(補強型)</td><td>L102217002</td><td>m2</td><td>1.22</td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費</td><td>ZS3000004</td><td>式</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="4">1m2当り</td><td>(00001)</td></tr></table> 備考1 国土交通省土木工事標準積算基準書(共通 編)Ⅱ-5-⑥-3による。 D10900602120 覆工板賃料 1 適用範囲 覆工板賃料に適用する。 2 施工歩掛 (1m2当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>90日以内</th><th>91日～180日</th><th>181日～360日</th><th>361日～720日</th><th>721日～1080日</th></tr><tr><td rowspan="5">覆工板賃料</td><td>補強型 90日以内</td><td>L002211002</td><td rowspan="5">m2・月</td><td>表-1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>補強型 180日以内</td><td>L002211003</td><td>-</td><td>表-1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>補強型 360日以内</td><td>L002211004</td><td>-</td><td>-</td><td>表-1</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>補強型 720日以内</td><td>L002211005</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>表-1</td><td>-</td></tr><tr><td>補強型 1080日以内</td><td>L002211006</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>表-1</td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費</td><td>ZS3000004</td><td>式</td><td colspan="5">1</td></tr><tr><td colspan="4">1m2当り</td><td>(00001)</td><td>(00002)</td><td>(00003)</td><td>(00004)</td><td>(00005)</td></tr></table>	名 称	規 格	コード	単位	覆工板賃料等	覆工板賃料	工板(鋼製 補強型)	D10900602120	m2	1.00	覆工板整備費	覆工板 鋼製(補強型)	D10900602110	m2	1.00	滑止加工費	83.0kg/m2 鋼製滑止	L148001034	m2・回	1.00	諸 雑 費		ZS3000004	式	1	1m2当り				(00001)	名 称	規 格	コード	単位	整備費	覆工板整備費	覆工板 鋼製(補強型)	L102217002	m2	1.22	諸 雑 費		ZS3000004	式	1	1m2当り				(00001)	名 称	規 格	コード	単位	90日以内	91日～180日	181日～360日	361日～720日	721日～1080日	覆工板賃料	補強型 90日以内	L002211002	m2・月	表-1	-	-	-	-	補強型 180日以内	L002211003	-	表-1	-	-	-	補強型 360日以内	L002211004	-	-	表-1	-	-	補強型 720日以内	L002211005	-	-	-	表-1	-	補強型 1080日以内	L002211006	-	-	-	-	表-1	諸 雑 費		ZS3000004	式	1					1m2当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)	歩掛新規追加
名 称	規 格	コード	単位	覆工板賃料等																																																																																																																
覆工板賃料	工板(鋼製 補強型)	D10900602120	m2	1.00																																																																																																																
覆工板整備費	覆工板 鋼製(補強型)	D10900602110	m2	1.00																																																																																																																
滑止加工費	83.0kg/m2 鋼製滑止	L148001034	m2・回	1.00																																																																																																																
諸 雑 費		ZS3000004	式	1																																																																																																																
1m2当り				(00001)																																																																																																																
名 称	規 格	コード	単位	整備費																																																																																																																
覆工板整備費	覆工板 鋼製(補強型)	L102217002	m2	1.22																																																																																																																
諸 雑 費		ZS3000004	式	1																																																																																																																
1m2当り				(00001)																																																																																																																
名 称	規 格	コード	単位	90日以内	91日～180日	181日～360日	361日～720日	721日～1080日																																																																																																												
覆工板賃料	補強型 90日以内	L002211002	m2・月	表-1	-	-	-	-																																																																																																												
	補強型 180日以内	L002211003		-	表-1	-	-	-																																																																																																												
	補強型 360日以内	L002211004		-	-	表-1	-	-																																																																																																												
	補強型 720日以内	L002211005		-	-	-	表-1	-																																																																																																												
	補強型 1080日以内	L002211006		-	-	-	-	表-1																																																																																																												
諸 雑 費		ZS3000004	式	1																																																																																																																
1m2当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)																																																																																																												

水道工事積算基準 新旧比較表

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考												
	表-1 <table><tr><th>供用日数</th><th>供用月数＝供用日数 /30日 (小数点以下切り上げ)</th></tr><tr><td>90日以内</td><td>1～3</td></tr><tr><td>180日以内</td><td>4～6</td></tr><tr><td>360日以内</td><td>7～12</td></tr><tr><td>720日以内</td><td>13～24</td></tr><tr><td>080日以内</td><td>25～36</td></tr></table>	供用日数	供用月数＝供用日数 /30日 (小数点以下切り上げ)	90日以内	1～3	180日以内	4～6	360日以内	7～12	720日以内	13～24	080日以内	25～36	
供用日数	供用月数＝供用日数 /30日 (小数点以下切り上げ)													
90日以内	1～3													
180日以内	4～6													
360日以内	7～12													
720日以内	13～24													
080日以内	25～36													

D10901100903

既設鑄鉄管切断
キールカッター使用

3 施工歩掛

(1口当り)

名 称	規 格	コード	単位	FC φ 75	FC φ 100	FC φ 150	FC φ 200	FC φ 250	FC φ 300	FC φ 350	FC φ 400	FC φ 450	FC φ 500
特殊作業員		R0101	人	0.038	0.040	0.045	0.050	0.055	0.060	0.065	0.098	0.109	0.119
普通作業員		R0102	人	0.123	0.135	0.148	0.158	0.170	0.180	0.213	0.347	0.392	0.441
雑材料	労務費の5%	ZS7210100	式	1									
機械損料	溝切機 75-450	Q780050016	日	0.07	0.09	0.11	0.14	0.16	0.19	0.22	0.24	0.27	-
	溝切機 500-1500	Q780050017	日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29
諸 雑 費		ZS3000004	式	1									
1口当り				(00029)	(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)	(00006)	(00007)	(00008)	(00009)

名 称	規 格	コード	単位	FC φ 600	FC φ 700	FC φ 800	FC φ 900	FC φ 1000	FCD φ 75	FCD φ 100	FCD φ 150	FCD φ 200	FCD φ 250
特殊作業員		R0101	人	0.137	0.151	0.168	0.182	0.200	0.041	0.043	0.049	0.054	0.059
普通作業員		R0102	人	0.532	0.627	0.721	0.816	0.910	0.132	0.146	0.159	0.170	0.184
雑材料	労務費の5%	ZS7210100	式	1									
機械損料	溝切機 75-450	Q780050016	日	-	-	-	-	-	0.07	0.09	0.11	0.14	0.16
	溝切機 500-1500	Q780050017	日	0.34	0.40	0.45	0.50	0.55	-	-	-	-	-
諸 雑 費		ZS3000004	式	1									
1口当り				(00010)	(00011)	(00012)	(00013)	(00014)	(00030)	(00015)	(00016)	(00017)	(00018)

名 称	規 格	コード	単位	FCD φ 300	FCD φ 350	FCD φ 400	FCD φ 450	FCD φ 500	FCD φ 600	FCD φ 700	FCD φ 800	FCD φ 900	FCD φ 1000
特殊作業員		R0101	人	0.065	0.070	0.129	0.143	0.156	0.179	0.198	0.221	0.239	0.262
普通作業員		R0102	人	0.194	0.230	0.455	0.515	0.580	0.699	0.823	0.948	1.072	1.196
雑材料	労務費の5%	ZS7210100	式	1									
機械損料	溝切機 75-450	Q780050016	日	0.19	0.22	0.24	0.27	-	-	-	-	-	-
	溝切機 500-1500	Q780050017	日	-	-	-	-	0.29	0.34	0.40	0.45	0.50	0.55
諸 雑 費		ZS3000004	式	1									
1口当り				(00019)	(00020)	(00021)	(00022)	(00023)	(00024)	(00025)	(00026)	(00027)	(00028)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

D10901100903

既設鑄鉄管切断
キールカッター使用

3 施工歩掛

(1口当り)

名 称	規 格	コード	単位	FC φ 75	FC φ 100	FC φ 150	FC φ 200	FC φ 250	FC φ 300	FC φ 350	FC φ 400	FC φ 450	FC φ 500		
特殊作業員		R0101	人	0.038	0.040	0.045	0.050	0.055	0.060	0.065	0.060	0.065	0.098	0.109	0.119
普通作業員		R0102	人	0.123	0.135	0.148	0.158	0.170	0.180	0.213	0.180	0.213	0.347	0.392	0.441
雑材料	労務費の5%	ZS7210100	式	1											
機械損料	溝切機 75-450 既設管撤去	Q780050021	日	0.07	0.09	0.11	0.14	0.16	0.19	0.22	0.24	0.27	-		
	溝切機 500-1500 既設管撤去	Q780050022	日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29		
諸 雑 費		ZS3000004	式	1											
1口当り				(00029)	(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)	(00006)	(00007)	(00008)	(00009)		

名 称	規 格	コード	単位	FC φ 600	FC φ 700	FC φ 800	FC φ 900	FC φ 1000	FCD φ 75	FCD φ 100	FCD φ 150	FCD φ 200	FCD φ 250
特殊作業員		R0101	人	0.137	0.151	0.168	0.182	0.200	0.041	0.043	0.049	0.054	0.059
普通作業員		R0102	人	0.532	0.627	0.721	0.816	0.910	0.132	0.146	0.159	0.170	0.184
雑材料	労務費の5%	ZS7210100	式	1									
機械損料	溝切機 75-450 既設管撤去	Q780050021	日	-	-	-	-	-	0.07	0.09	0.11	0.14	0.16
	溝切機 500-1500 既設管撤去	Q780050022	日	0.34	0.40	0.45	0.50	0.55	-	-	-	-	-
諸 雑 費		ZS3000004	式	1									
1口当り				(00010)	(00011)	(00012)	(00013)	(00014)	(00030)	(00015)	(00016)	(00017)	(00018)

名 称	規 格	コード	単位	FCD φ 300	FCD φ 350	FCD φ 400	FCD φ 450	FCD φ 500	FCD φ 600	FCD φ 700	FCD φ 800	FCD φ 900	FCD φ 1000
特殊作業員		R0101	人	0.065	0.070	0.129	0.143	0.156	0.179	0.198	0.221	0.239	0.262
普通作業員		R0102	人	0.194	0.230	0.455	0.515	0.580	0.699	0.823	0.948	1.072	1.196
雑材料	労務費の5%	ZS7210100	式	1									
機械損料	溝切機 75-450 既設管撤去	Q780050021	日	0.19	0.22	0.24	0.27	-	-	-	-	-	-
	溝切機 500-1500 既設管撤去	Q780050022	日	-	-	-	-	0.29	0.34	0.40	0.45	0.50	0.55
諸 雑 費		ZS3000004	式	1									
1口当り				(00019)	(00020)	(00021)	(00022)	(00023)	(00024)	(00025)	(00026)	(00027)	(00028)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部第一編2-10-2 既設管撤去切断歩掛表を適用

備考2 水道事業実務必携 第2部第一編2-8-2 鑄鉄管切断歩掛表(第2-1表パイプ切断機使用)

備考1 水道事業実務必携 第2部

水道工事積算基準 新旧比較表

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考
フランジ接合(7.5K・10K) 1 適用範囲 鋳鉄管のフランジ接合に適用する。 ・ 鋳鉄管接合費 2 施工歩掛 ・ WJ102050 を適用する。 注)ボルト単価0円入力 水道事業実務必携 第2部第一編2-3-5 フランジ継手	フランジ接合(7.5K・10K) 1 適用範囲 鋳鉄管のフランジ接合に適用する。 ・ 鋳鉄管接合費 2 適用における留意事項 ・新設(耐震型補強金具を含まない)歩掛を適用する。 ・フランジ固定金具を設置する際は、D10901100905を別途計上する 3 施工歩掛 ・ WJ102050 を適用する。 注)ボルト単価0円入力 水道事業実務必携 第2部第一編2-3-5 フランジ継手	

水道工事積算基準 新旧比較表

現行(令和7年5月)		改定(令和7年10月)		備考
D10901200400 2 施工歩掛	冷間チーズ取付 (材料費含む)	D10901200400 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-6-1ポリエチレン管布設歩掛表(継手工)を適用	冷間チーズ取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901200500 2 施工歩掛	冷間ソケット取付 (材料費含む)	D10901200500 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-6-1ポリエチレン管布設歩掛表(継手工)を適用	冷間ソケット取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901200600 2 施工歩掛	冷間エルボ取付 (材料費含む)	D10901200600 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-6-1ポリエチレン管布設歩掛表(継手工)を適用	冷間エルボ取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901200700 2 施工歩掛	冷間エンド取付 (材料費含む)	D10901200700 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-6-1ポリエチレン管布設歩掛表(継手工)を適用	冷間エンド取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901200710 2 施工歩掛	配水用ポリエチレン管用継手 EFソケット取付 (材料費含む)	D10901200710 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-6-2ポリエチレン管(融着接合)布設歩掛表を適用	配水用ポリエチレン管用継手 EFソケット取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901200800 2 施工歩掛	水栓類冷間継手取付 (材料費含む)	D10901200800 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-6-1ポリエチレン管布設歩掛表(継手工)を適用	水栓類冷間継手取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901200900 2 施工歩掛	鋼管用冷間継手オス (メス)取付(材料費含む)	D10901200900 2 施工歩掛 備考1ポリエチレン管接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-6-1ポリエチレン管布設歩掛表(継手工)を適用	鋼管用冷間継手オス (メス)取付(材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901201000 2 施工歩掛	ポリ塩ビ伸縮継手取付 (材料費含む)	D10901201000 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-6-1ポリエチレン管布設歩掛表(継手工)を適用	ポリ塩ビ伸縮継手取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901201100 2 施工歩掛	PeMCユニオン取付 (材料費含む)	D10901201100 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-5-1硬質塩化ビニル管布設歩掛表(TS継手)を適用	PeMCユニオン取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901201200 2 施工歩掛	VPMCユニオン取付 (材料費含む)	D10901201200 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-5-1硬質塩化ビニル管布設歩掛表(TS継手)を適用	VPMCユニオン取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901201300 2 施工歩掛	VPソケット取付 (材料費含む)	D10901201300 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-5-1硬質塩化ビニル管布設歩掛表(TS継手)を適用	VPソケット取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901201400 2 施工歩掛	VPキャップ取付 (材料費含む)	D10901201400 2 施工歩掛 備考1接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-5-1硬質塩化ビニル管布設歩掛表(TS継手)を適用	VPキャップ取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901201500 2 施工歩掛 備考1メカニカル継手接合は、水道事業実務必携 第2部第一編2-3-3 メカニカル継手歩掛表を適用	VCソケット取付 (材料費含む)	D10901201500 2 施工歩掛 備考1メカニカル継手接合は、水道事業実務必携 第2部第一編2-3-3 メカニカル継手歩掛表を適用 備考2硬質塩化ビニル管接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-5-1硬質塩化ビニル管布設歩掛表(TS継手)を適用	VCソケット取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記
D10901201800 2 施工歩掛	銅管用 (Pe・COP)ソケット取付 (材料費含む)	D10901201800 2 施工歩掛 備考1ポリエチレン管接合は水道事業実務必携 第2部第一編2-6-1ポリエチレン管布設歩掛表(継手工)を適用	銅管用 (Pe・COP)ソケット取付 (材料費含む)	歩掛根拠追記

現行(令和7年5月)						改定(令和7年10月)						備考	
D10901301800 消火栓塗膜除去工						D10901301800 消火栓塗膜除去工						コード記載 積算への影響はなし	
3 施工歩掛 (1基あたり)						3 施工歩掛 (1基あたり)							
名 称	規 格	コード	単位	塗膜剥離工(単口)	塗膜剥離工(双口)	名 称	規 格	コード	単位	塗膜剥離工(単口)	塗膜剥離工(双口)		
塗装工		R0112	人	0.28	0.28	塗装工		R0112	人	0.28	0.28		
塗膜剥離剤	水系(エマルジョン系)	Z	kg	1.40	1.60	塗膜剥離剤	水系(エマルジョン系)	Z787030005	kg	1.40	1.60		
諸雑費	塗膜くず回収・雑材料等 労務費の18%+まるめ	ZS8000004	式	1.00	1.00	諸雑費	塗膜くず回収・雑材料等 労務費の18%+まるめ	ZS8000004	式	1.00	1.00		
1基当り				(00001)	(00002)	1基当り				(00001)	(00002)		
D10901301900 消火栓塗膜除去用養生施設設置工						D10901301900 消火栓塗膜除去用養生施設設置工							削除 札幌市工事等適用建設資 材設計単価表に記載されて いる
3 施工歩掛						3 施工歩掛							
新規登録単価表													
項 目	規 格	単位	単 価	Zコード		項 目	規 格	単位	単 価	Zコード			
消火栓用塗料(下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	kg	水道工事単 価表による	Z787030001		消火栓用塗料(下塗)	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料	kg	水道工事単 価表による	Z787030001			
消火栓用塗料(中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料 黄・オレンジ	kg		Z787030002		消火栓用塗料(中塗)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料 黄・オレンジ	kg		Z787030002			
消火栓用塗料(上塗本体)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料 黄・オレンジ	kg		Z787030003		消火栓用塗料(上塗本体)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料 黄・オレンジ	kg		Z787030003			
消火栓用塗料(上塗文字)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料 赤系	kg		Z787030004		消火栓用塗料(上塗文字)	弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料 赤系	kg		Z787030004			
塗膜剥離剤	水系(エマルジョン系)	k g		Z787030005		塗膜剥離剤	水系(エマルジョン系)	k g		Z787030005			
溶出液作成		検体		Z787030006		溶出液作成		検体		Z787030006			
鉛溶出試験		検体		Z787030007		鉛溶出試験		検体		Z787030007			
六価クロム溶出試験		検体		Z787030008		六価クロム溶出試験		検体		Z787030008			
塗料くず処理費	協業組合公清企業 (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030010		塗料くず処理費	協業組合公清企業 (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030010			
塗料くず処理費 (循環資源利用促進税相当)	協業組合公清企業 (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030011		塗料くず処理費 (循環資源利用促進税相当)	協業組合公清企業 (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030011			
塗料くず処理費	(株) 協和環境サービス (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030012		塗料くず処理費	(株) 協和環境サービス (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030012			
塗料くず処理費	(株) 協和環境サービス (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030013		塗料くず処理費	(株) 協和環境サービス (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030013			
塗料くず処理費	(株) 道央油設処理公社 (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030014		塗料くず処理費	(株) 道央油設処理公社 (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030014			
塗料くず処理費	(株) 道央油設処理公社 (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030015		塗料くず処理費	(株) 道央油設処理公社 (鉛溶出基準値以下)	kg		Z787030015			
塗料くず処理費	早来工営 (株) 札幌工場 (石炭)	kg		Z787030016		塗料くず処理費	早来工営 (株) 札幌工場 (石炭)	kg		Z787030016			
塗料くず処理費 (循環資源利用促進税相当)	早来工営 (株) 札幌工場 (石炭)	kg		Z787030017		塗料くず処理費 (循環資源利用促進税相当)	早来工営 (株) 札幌工場 (石炭)	kg		Z787030017			

水道工事積算基準 新旧比較表

現行(令和7年5月)		改定(令和7年10月)	備考
D10902000400 橋梁添架工 2 施工歩掛 備考1国土交通省土木工事積算基準書(機械編) 第18章 鋼製付属設備 IX-18-4 適用範囲 区分A 標準付属据付工数の式を適用		D10902000400 橋梁添架工 2 施工歩掛 備考1国土交通省土木工事積算基準書(機械編) 第4章 鋼製付属設備 IX-14-4 適用範囲 区分A 標準付属据付工数の式を適用	修正

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考																																																																																																										
水道管挿入工の解説 1 適用 (1) 適用条件 本基準は、既設管内もしくは推進工法により埋設された鉄筋コンクリート管内等に、水道管(ダクタイル鋳鉄管)を油圧ジャッキにより挿入する工事の積算に適用する。なお、水道管の適用呼び径は、φ 300～1350とする。 ※ 参考「水道事業実務必携 第2部第一編5-3-1 既設管内配管工」 ※ φ 300未満は、「水道事業実務必携 第2部第二編1-3 水道管挿入工事」を適用する。 2 積算ツリー 水道管挿入工 管据付 ・ 管据付費 (WJ403110) 管接合費 ・ 管接合費 PN形(WJ403120),NS形(D10901100401),GX形(D10901100510) 管挿入費 ・ 管挿入費 ・ 先導金具、先頭管挿入金具、本管挿入金具、ディスタントピース等 (※管種、呼び径、さや管や既設管の管径等の条件により必要な資材が異なるため、設計の都度、見積・単価策定した上で計上すること) 挿入設備設置撤去 ・ 挿入設備 ・ 発動発電機運転費 ※以下、管挿入費及び設備設置撤去について解説する。 3 標準工程 第3-1表 <table><tr><td>呼び径(mm)</td><td>300</td><td>350</td><td>400</td><td>500</td><td>600</td><td>700</td><td>800</td><td>900</td><td>1000</td><td>1100</td><td>1200</td><td>1350</td></tr><tr><td>日進量(m/日)</td><td>28</td><td>28</td><td>28</td><td>26</td><td>25</td><td>24</td><td>22</td><td>21</td><td>20</td><td>18</td><td>17</td><td>16</td></tr></table> 4 設計条件 <table><tr><td>管種</td><td>NS形,GX形,PN形</td></tr><tr><td>新設呼び径(mm)</td><td>300～1350</td></tr><tr><td>施工時間</td><td>昼間・夜間</td></tr><tr><td>延長(m)</td><td>設計数量</td></tr><tr><td>挿入管1本当りの長さ(m)</td><td>4.0～6.0m</td></tr></table> 5 管挿入費(WJ403130) ア. 歩掛構成 表-1 (1m当り) <table><tr><th>新設呼び径 (mm)</th><th>世話役 (人)</th><th>配管工 (人)</th><th>普通作業員 (人)</th><th>電工 (人)</th><th>機械器具損料 (m)</th></tr><tr><td>300</td><td>0.02</td><td>0.04</td><td>0.04</td><td>0.02</td><td rowspan="12">表-2 より</td></tr><tr><td>350</td><td>0.02</td><td>0.04</td><td>0.04</td><td>0.02</td></tr><tr><td>400</td><td>0.02</td><td>0.04</td><td>0.04</td><td>0.02</td></tr><tr><td>500</td><td>0.02</td><td>0.04</td><td>0.04</td><td>0.02</td></tr><tr><td>600</td><td>0.02</td><td>0.04</td><td>0.04</td><td>0.02</td></tr><tr><td>700</td><td>0.03</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.03</td></tr><tr><td>800</td><td>0.03</td><td>0.07</td><td>0.07</td><td>0.03</td></tr><tr><td>900</td><td>0.04</td><td>0.07</td><td>0.07</td><td>0.04</td></tr><tr><td>1000</td><td>0.04</td><td>0.08</td><td>0.08</td><td>0.04</td></tr><tr><td>1100</td><td>0.04</td><td>0.09</td><td>0.09</td><td>0.04</td></tr><tr><td>1200</td><td>0.05</td><td>0.09</td><td>0.09</td><td>0.05</td></tr><tr><td>1350</td><td>0.05</td><td>0.10</td><td>0.10</td><td>0.05</td></tr></table> 備考1 水道事業実務必携 第2部第一編5-3-4 配管歩掛表 適用	呼び径(mm)	300	350	400	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	1350	日進量(m/日)	28	28	28	26	25	24	22	21	20	18	17	16	管種	NS形,GX形,PN形	新設呼び径(mm)	300～1350	施工時間	昼間・夜間	延長(m)	設計数量	挿入管1本当りの長さ(m)	4.0～6.0m	新設呼び径 (mm)	世話役 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	電工 (人)	機械器具損料 (m)	300	0.02	0.04	0.04	0.02	表-2 より	350	0.02	0.04	0.04	0.02	400	0.02	0.04	0.04	0.02	500	0.02	0.04	0.04	0.02	600	0.02	0.04	0.04	0.02	700	0.03	0.06	0.06	0.03	800	0.03	0.07	0.07	0.03	900	0.04	0.07	0.07	0.04	1000	0.04	0.08	0.08	0.04	1100	0.04	0.09	0.09	0.04	1200	0.05	0.09	0.09	0.05	1350	0.05	0.10	0.10	0.05	水道管挿入工 1 適用範囲 本基準は、既設管内もしくは推進工法により埋設された鉄筋コンクリート管内等に、水道管(ダクタイル鋳鉄管)を油圧ジャッキにより挿入する工事の積算に適用する。 2 適用における留意事項 ・ 水道管の適用呼び径は、φ 300～1350とする。 ・ φ 300未満は、「水道事業実務必携 第2部第二編1-3 水道管挿入工事」を適用する。 3 施工歩掛 ・ 管据付費 WJ403110 ・ 管接合費(PN形) WJ403120 ・ 管挿入費 WJ403130 ・ 挿入設備費 WJ403140 備考1 水道事業実務必携 第2部第一編5-3-1 既設管内配管工を適用 備考2 PN形以外の管接合費については、本基準書「750-110 管工(接合Ⅰ)」等による	文言修正	記載内容の整理	削除	実務必携と重複
呼び径(mm)	300	350	400	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	1350																																																																																																
日進量(m/日)	28	28	28	26	25	24	22	21	20	18	17	16																																																																																																
管種	NS形,GX形,PN形																																																																																																											
新設呼び径(mm)	300～1350																																																																																																											
施工時間	昼間・夜間																																																																																																											
延長(m)	設計数量																																																																																																											
挿入管1本当りの長さ(m)	4.0～6.0m																																																																																																											
新設呼び径 (mm)	世話役 (人)	配管工 (人)	普通作業員 (人)	電工 (人)	機械器具損料 (m)																																																																																																							
300	0.02	0.04	0.04	0.02	表-2 より																																																																																																							
350	0.02	0.04	0.04	0.02																																																																																																								
400	0.02	0.04	0.04	0.02																																																																																																								
500	0.02	0.04	0.04	0.02																																																																																																								
600	0.02	0.04	0.04	0.02																																																																																																								
700	0.03	0.06	0.06	0.03																																																																																																								
800	0.03	0.07	0.07	0.03																																																																																																								
900	0.04	0.07	0.07	0.04																																																																																																								
1000	0.04	0.08	0.08	0.04																																																																																																								
1100	0.04	0.09	0.09	0.04																																																																																																								
1200	0.05	0.09	0.09	0.05																																																																																																								
1350	0.05	0.10	0.10	0.05																																																																																																								

現行(令和7年5月)														改定(令和7年10月)														備考	
イ. 機械器具 表-2																												削除 実務必携と重複	
名称			300	350	400	500	600	700	800	900	1000	1100	1200	1350															
先導金具	損料率	m当り 1/工事延長																											
	使用数(個)	4	4	4	4	6	6	8	8	10	10	12	12																
ジャッキ台	質量(kg)	50	50	50	50	50	50	70	70	70	100	100	100																
	損料率	m当り 1/400																											
挿入台	質量(kg)	417	417	417	417	417	417	417	703	703	703	703	1107																
	損料率	m当り 1/400																											
押角	質量(kg)	200	200	200	220	240	240	280	410	500	550	580	1010																
	損料率	m当り 1/400																											
ストラット	質量(kg)	672	672	672	672	672	672	672	672	960	960	960	960																
	損料率	m当り 1/400																											
油圧ジャッキ	種別(T)	50	50	50	50	50	50	80	80	80	100	100	100																
	損料率	m当り 供用1日当り損料率/日進量																											
	使用数(台)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2																
分流器	損料率	m当り 供用1日当り損料率/日進量																											
	使用数(台)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1																
油圧ポンプ	種別(kVA)	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5																
	損料率	m当り 供用1日当り損料率/日進量																											
油圧ホース	種別(T)	50	50	50	50	50	50	100	100	100	100	100	100																
	損料率	m当り 損料率																											
	使用数(本)	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6																
作動油	費量(L/m・)	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3																
備考1 水道事業実務必携 第2部第一編5-3-4 配管歩掛表 適用																													
備考2 先頭管挿入金具(バンドタイプ)等を使用する場合は、先導金具は計上しない。																													
■ 単価表(積算例) ※注意:単価は適宜変更となります。																		削除											
表-3(歩掛構成) (1m当り) ・積算例の条件																													
名称		単位	数量	単価	金額													管種		PN形									
世話役		人	0.02	19,200	384																								
配管工		人	0.04	17,700	708																								
普通作業員		人	0.04	14,900	596													口径(mm)		500									
電工		人	0.02	18,100	362																								
機械器具損料		m	1	3,024	3,024													延長(m)		389.0									
諸雑費(まるめ)		式	1	-	6																								
					5,080													金額(円)		1,976,120									
表-4(機械器具損料) (1m当り)																													
	名称	規格	単位	数量	単価	金額																							
1	先導金具	-	m	1	324	324																							
2	ジャッキ台	-	m	1	9.68	9																							
3	挿入台	-	m	1	80.83	80																							
4	押角	-	m	1	42.62	42																							
5	ストラット	2組(6基/組)	m	1	1,950	1,950																							
6	油圧ジャッキ	500kN×500mm	供用日	0.058	508	29													2台分										
	油圧ジャッキ	500kN×500mm	供用日	0.058	508	29																							
7	分流器	4連	供用日	0.058	715	41																							
8	油圧ポンプ	3.7kw	供用日	0.058	2,260	131																							
9	油圧ホース	9mm	本	2	55.6	111																							
	油圧ホース	6mm	本	4	39.0	156																							
10	作動油	耐磨耗性型32	L	0.50	245	122																							
						3,024																							

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考
1 先導金具 ・ 単価は、見積りもしくは実勢価格調査単価とする。(外装管径、本管径により単価は異なる。) 材質SS400 外装管 φ800 本管 φ500 : 31,500 円/個 ・ m当り単価 $31,500 \text{ 円/個} \times 4 \text{ 個} \div 389.0 \text{ m} = 323.907 \text{ 円/m} \rightleftharpoons 324 \text{ 円/m}$ と直接入力するため有効数字3桁,四捨五入 2 ジャッキ台 ・ 単価は、H鋼SS400(広幅)200×200(Z001120005)を準用する。 ・ m当り単価 $50 \text{ kg} \div 400 \text{ m} = 0.125 \text{ kg/m} \Rightarrow 0.125 \text{ t/1000m}$ $0.125 \text{ t} \times 77,500 \text{ 円/t} \div 1000 \text{ m} = 9.6875 \text{ 円/m} \rightleftharpoons 9.687 \text{ 円/m}$ と単価表を作成するため有効数字4桁,5桁 3 挿入台 ・ 単価は、H鋼SS400(広幅)200×200(Z001120005)を準用する。 ・ m当り単価 $417 \text{ kg} \div 400 \text{ m} = 1.043 \text{ kg/m} \Rightarrow 1.043 \text{ t/1000m}$ $1.043 \text{ t} \times 77,500 \text{ 円/t} \div 1000 \text{ m} = 80.8325 \text{ 円/m} \rightleftharpoons 80.83 \text{ 円/m}$ と単価表を作成するため有効数字4桁,5桁 4 押角 ・ 単価は、H鋼SS400(広幅)200×200(Z001120005)を準用する。 ・ m当り単価 $220 \text{ kg} \div 400 \text{ m} = 0.550 \text{ kg/m} \Rightarrow 0.550 \text{ t/1000m}$ $0.550 \text{ t} \times 77,500 \text{ 円/t} \div 1000 \text{ m} = 42.625 \text{ 円/m} \rightleftharpoons 42.62 \text{ 円/m}$ と単価表を作成するため有効数字4桁,5桁 5 ストラット ・ 基礎価格は 65,000 円/基 ストラットは1組6基であり、1組の製品質量は 336 kgである。 ※ 2017年度版 推進工事用機械器具等損料参考資料P19参照 $672 \text{ kg} \div 336 \text{ kg} = 2 \text{ 組}$ ・ m当り単価 $65,000 \text{ 円/基} \times 6 \text{ 基/組} \times 2 \text{ 組} \div 400 \text{ m} = 1,950 \text{ 円/m} \rightleftharpoons 1,950 \text{ 円/m}$ と直接入力するため有効数字3桁,四捨五入 6 油圧ジャッキ ・ 単価(損料)は、油圧ジャッキ(元押し用) 500,1000KN×500mm(M930001183～1184)を使用する。 ※ 第5-7表でφ800～1000は、80Tであるが単価がないため100T(1000kN)を準用する。 ・ m当り供用日 $1 \div 26 \text{ m/日} \times 1.5 = 0.058 \text{ 日/m}$ $0.058 \text{ 日/m} \times 508 \text{ 円/日} = 29.46 \text{ 円/m} \rightleftharpoons 29 \text{ 円/m}$ 7 分流器 ・ 単価(損料)は、分流器 4連(M930001190)を使用する。 ・ m当り供用日 $1 \div 26 \text{ m/日} \times 1.50 = 0.06 \text{ 日/m}$ $0.058 \text{ 日/m} \times 715 \text{ 円/日} = 41.47 \text{ 円/m} \rightleftharpoons 41.00 \text{ 円/m}$ 8 油圧ポンプ ・ 単価(損料)は、油圧ポンプ(元押し用) 3.7kw,7.5kw(M930001194～1195)を使用する。 ・ m当り供用日 $1 \div 26 \text{ m/日} \times 1.50 = 0.06 \text{ 日/m}$ $0.058 \text{ 日/m} \times 2,260 \text{ 円/日} = 131.08 \text{ 円/m} \rightleftharpoons 131.00 \text{ 円/m}$ 9 油圧ホース(高圧ホース) ・ 単価(損料)は、高圧ホース元押し用 4m当り 6mm,9mm,12mm(M920001304～1306)を使用する。 ・ ホースの呼び径及び本数は、第5表より選定する。		削除

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考																																																																																													
第5表(ジャッキ公称揚力及び装備台数に対する標準油圧機器一覧表) <table><tr><td>(ジャッキの公称揚力)(kN)</td><td>(500)</td><td>(1000)</td></tr><tr><td>ジャッキの装備台数</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>(連数)</td><td>(4)</td><td>(4)</td></tr><tr><td>分流器使用台数</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>油圧ポンプの公称出力)(kW</td><td>(3.7)</td><td>(7.5)</td></tr><tr><td>油圧ポンプ使用台数</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>高圧ホース (呼び径×本数)</td><td>9 mm × 2 本 6 mm × 4 本</td><td>12 mm × 2 本 9 mm × 4 本</td></tr></table> 備考1「下水道用設計積算要領 管路施設(推進工法)編 2014年版 P60 表1-27 最大配置設備推進力(元押し)に対する標準油圧機器一覧表」を参考に作成。 備考2 ジャッキ台数が参考の表の半分なので、高圧ホースの本数も半分で計上する。 備考3 高圧ホースの上段はポンプー分流器間、下段は分流器ージャッキ間を示す。 備考4 高圧ホース1本の長さは4.0mとする。 3.0t 作動油 ・ 単価は、油圧作動油 耐磨耗性型32(Z955099003)を使用する。 ・ 数量は、第5-7表の数量にジャッキ台数を乗じて算出する。 0.25 L/(m・台)÷ 2 台 = 0.50 L/m 6 挿入設備費(WJ403140) ア. 歩掛構成 【設置】 (1箇所当たり) <table><tr><th rowspan="2">新設呼び径 (mm)</th><th rowspan="2">世話役 (人)</th><th rowspan="2">とび工 (人)</th><th rowspan="2">普通作業 員 (人)</th><th colspan="2">トラッククレーン運転時間</th><th rowspan="2">諸雑費</th></tr><tr><th>規格</th><th>(日)</th></tr><tr><td>300～600</td><td>1.00</td><td>2.00</td><td>3.00</td><td>4.9t吊</td><td>2.00</td><td>労務費の10%+端数処理</td></tr><tr><td>700～900</td><td>1.00</td><td>2.00</td><td>4.00</td><td>4.9t吊</td><td>2.00</td><td rowspan="2">労務費の15%+端数処理</td></tr><tr><td>1000～1350</td><td>1.50</td><td>3.00</td><td>5.00</td><td>4.9t吊</td><td>3.00</td></tr></table> 備考1水道事業実務必携 第2部第一編5-3-4 配管歩掛表 適用 備考2トラッククレーン・油圧伸縮ジブ型は、日数分の賃料を計上する。 備考3 諸雑費には、床版材費用として、設置工労務費の10～15%を計上する。 【撤去】 (1箇所当たり) <table><tr><th rowspan="2">新設呼び径 (mm)</th><th rowspan="2">世話役 (人)</th><th rowspan="2">とび工 (人)</th><th rowspan="2">普通作業 員 (人)</th><th colspan="2">トラッククレーン運転時間</th><th rowspan="2">諸雑費</th></tr><tr><th>規格</th><th>(日)</th></tr><tr><td>300～600</td><td>0.60</td><td>1.20</td><td>1.80</td><td>4.9t吊</td><td>2.00</td><td rowspan="3">端数処理</td></tr><tr><td>700～900</td><td>0.60</td><td>1.20</td><td>2.40</td><td>4.9t吊</td><td>2.00</td></tr><tr><td>1000～1350</td><td>0.90</td><td>1.80</td><td>3.00</td><td>4.9t吊</td><td>3.00</td></tr></table> 備考1水道事業実務必携 第2部第一編5-3-4 配管歩掛表 適用 備考2 撤去工は、設置工労務費のみに補正係数0.6を乗じる。 7 発動発電機運転費 標準歩掛表 <table><tr><th>新設呼び 径 (mm)</th><th>名称</th><th>規格</th><th>単価コード</th><th>燃料消費率 (L/h)</th></tr><tr><td>300～700</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動]</td><td>4.5/5kVA</td><td>K1510006</td><td>a</td></tr><tr><td>800～1350</td><td>発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動]</td><td>排出ガス対策型(第1次) 13/15kVA</td><td>K1510025</td><td>b</td></tr></table> 備考1 仮設電気を別計上している場合は不要。 備考2 8時間稼動するものとして、軽油を計上する。 燃料消費率は、建設機械等損料表 北海道補正版より	(ジャッキの公称揚力)(kN)	(500)	(1000)	ジャッキの装備台数	2	2	(連数)	(4)	(4)	分流器使用台数	1	1	油圧ポンプの公称出力)(kW	(3.7)	(7.5)	油圧ポンプ使用台数	1	1	高圧ホース (呼び径×本数)	9 mm × 2 本 6 mm × 4 本	12 mm × 2 本 9 mm × 4 本	新設呼び径 (mm)	世話役 (人)	とび工 (人)	普通作業 員 (人)	トラッククレーン運転時間		諸雑費	規格	(日)	300～600	1.00	2.00	3.00	4.9t吊	2.00	労務費の10%+端数処理	700～900	1.00	2.00	4.00	4.9t吊	2.00	労務費の15%+端数処理	1000～1350	1.50	3.00	5.00	4.9t吊	3.00	新設呼び径 (mm)	世話役 (人)	とび工 (人)	普通作業 員 (人)	トラッククレーン運転時間		諸雑費	規格	(日)	300～600	0.60	1.20	1.80	4.9t吊	2.00	端数処理	700～900	0.60	1.20	2.40	4.9t吊	2.00	1000～1350	0.90	1.80	3.00	4.9t吊	3.00	新設呼び 径 (mm)	名称	規格	単価コード	燃料消費率 (L/h)	300～700	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動]	4.5/5kVA	K1510006	a	800～1350	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動]	排出ガス対策型(第1次) 13/15kVA	K1510025	b		削除 削除 実務必携と重複 削除 実務必携と重複
(ジャッキの公称揚力)(kN)	(500)	(1000)																																																																																													
ジャッキの装備台数	2	2																																																																																													
(連数)	(4)	(4)																																																																																													
分流器使用台数	1	1																																																																																													
油圧ポンプの公称出力)(kW	(3.7)	(7.5)																																																																																													
油圧ポンプ使用台数	1	1																																																																																													
高圧ホース (呼び径×本数)	9 mm × 2 本 6 mm × 4 本	12 mm × 2 本 9 mm × 4 本																																																																																													
新設呼び径 (mm)	世話役 (人)	とび工 (人)	普通作業 員 (人)	トラッククレーン運転時間		諸雑費																																																																																									
				規格	(日)																																																																																										
300～600	1.00	2.00	3.00	4.9t吊	2.00	労務費の10%+端数処理																																																																																									
700～900	1.00	2.00	4.00	4.9t吊	2.00	労務費の15%+端数処理																																																																																									
1000～1350	1.50	3.00	5.00	4.9t吊	3.00																																																																																										
新設呼び径 (mm)	世話役 (人)	とび工 (人)	普通作業 員 (人)	トラッククレーン運転時間		諸雑費																																																																																									
				規格	(日)																																																																																										
300～600	0.60	1.20	1.80	4.9t吊	2.00	端数処理																																																																																									
700～900	0.60	1.20	2.40	4.9t吊	2.00																																																																																										
1000～1350	0.90	1.80	3.00	4.9t吊	3.00																																																																																										
新設呼び 径 (mm)	名称	規格	単価コード	燃料消費率 (L/h)																																																																																											
300～700	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動]	4.5/5kVA	K1510006	a																																																																																											
800～1350	発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動]	排出ガス対策型(第1次) 13/15kVA	K1510025	b																																																																																											

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考																																										
■ 単価表(積算例) ※注意:単価は適宜変更となります。 第5-16表 (一式) <table><tr><th>名称</th><th>規格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>単価</th><th>金額</th></tr><tr><td>発動発電機</td><td>規格</td><td>日</td><td>15</td><td>e</td><td>15e</td></tr></table> 備考1 数量は実日数分計上する。 第5-17表 (1日当り) <table><tr><th>名称</th><th>規格</th><th>単位</th><th>数量</th><th>単価</th><th>金額</th></tr><tr><td>軽油</td><td>1.2号</td><td>L</td><td>8a</td><td>c</td><td>8ac</td></tr><tr><td>発動発電機</td><td>規格</td><td>日</td><td>1</td><td>d</td><td>d</td></tr><tr><td>諸雑費(まるめ)</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>e</td></tr></table>	名称	規格	単位	数量	単価	金額	発動発電機	規格	日	15	e	15e	名称	規格	単位	数量	単価	金額	軽油	1.2号	L	8a	c	8ac	発動発電機	規格	日	1	d	d	諸雑費(まるめ)		式	1	-	-						e		削除 実務必携と重複
名称	規格	単位	数量	単価	金額																																							
発動発電機	規格	日	15	e	15e																																							
名称	規格	単位	数量	単価	金額																																							
軽油	1.2号	L	8a	c	8ac																																							
発動発電機	規格	日	1	d	d																																							
諸雑費(まるめ)		式	1	-	-																																							
					e																																							

現行(令和7年5月)							改定(令和7年10月)							備考																																																																																																						
D10902200100鉄蓋据付工 1適用範囲 水道用鉄蓋の設置に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費 2適用における留意事項 ・ 無収縮モルタルは鉄蓋調整部に使用する。 〔使用量:調整部高さ5cmを目安として算出〕 φ 700-調整部体積12825cm3 φ 1200-調整部体積31792cm3 φ 1500-調整部体積44570cm3 3施工歩掛 (1箇所当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>φ 700</th><th>φ 1200(親子蓋)</th><th>φ 1500(親子蓋)</th></tr><tr><td rowspan="3">材料費</td><td>水道用円形鉄蓋材φ 700</td><td>D1090220020000001</td><td>組</td><td>1.00</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>水道用円形鉄蓋材φ 1200(親子蓋)</td><td>00002</td><td>組</td><td>—</td><td>1.00</td><td>—</td></tr><tr><td>水道用円形鉄蓋材φ 1500(親子蓋)</td><td>00003</td><td>組</td><td>—</td><td>—</td><td>1.00</td></tr><tr><td>無収縮モルタル工</td><td>下水道鉄蓋調整用</td><td>D109022005000001</td><td>m3</td><td>0.013</td><td>0.032</td><td>0.044</td></tr><tr><td>蓋金物取付</td><td>水道用鉄蓋</td><td>D109022006000001</td><td>個</td><td>1.50</td><td>1.50</td><td>1.50</td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費</td><td>ZS3000004</td><td>式</td><td colspan="3">1</td></tr><tr><td colspan="3">1箇所当り</td><td></td><td>(00001)</td><td>(00002)</td><td>(00003)</td></tr></table> 備考1 アダプター(レジンコンクリート)の据付手間として蓋金物取付工に0.5を加算計上している。							名 称	規 格	コード	単位	φ 700	φ 1200(親子蓋)	φ 1500(親子蓋)	材料費	水道用円形鉄蓋材φ 700	D1090220020000001	組	1.00	—	—	水道用円形鉄蓋材φ 1200(親子蓋)	00002	組	—	1.00	—	水道用円形鉄蓋材φ 1500(親子蓋)	00003	組	—	—	1.00	無収縮モルタル工	下水道鉄蓋調整用	D109022005000001	m3	0.013	0.032	0.044	蓋金物取付	水道用鉄蓋	D109022006000001	個	1.50	1.50	1.50	諸 雑 費		ZS3000004	式	1			1箇所当り				(00001)	(00002)	(00003)	D10902200100鉄蓋据付工 1適用範囲 水道用鉄蓋の設置に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費 2適用における留意事項 ・ 無収縮モルタルは鉄蓋調整部に使用する。 〔使用量:調整部高さ5cmを目安として算出〕 φ 700-調整部体積12825cm3 φ 1200-調整部体積31792cm3 φ 1500-調整部体積44570cm3 3施工歩掛 (1箇所当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>φ 700</th><th>φ 1200(親子蓋)</th><th>φ 1500(親子蓋)</th></tr><tr><td rowspan="3">材料費</td><td>水道用円形鉄蓋材φ 700</td><td>D1090220020000001</td><td>組</td><td>1.00</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>水道用円形鉄蓋材φ 1200(親子蓋)</td><td>00002</td><td>組</td><td>—</td><td>1.00</td><td>—</td></tr><tr><td>水道用円形鉄蓋材φ 1500(親子蓋)</td><td>00003</td><td>組</td><td>—</td><td>—</td><td>1.00</td></tr><tr><td>無収縮モルタル工</td><td>下水道鉄蓋調整用</td><td>D109022005000001</td><td>m3</td><td>0.013</td><td>0.032</td><td>0.045</td></tr><tr><td>蓋金物取付</td><td>水道用鉄蓋</td><td>D109022006000001</td><td>個</td><td>1.50</td><td>1.50</td><td>1.50</td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費</td><td>ZS3000004</td><td>式</td><td colspan="3">1</td></tr><tr><td colspan="3">1箇所当り</td><td></td><td>(00001)</td><td>(00002)</td><td>(00003)</td></tr></table> 備考1 アダプター(レジンコンクリート)の据付手間として蓋金物取付工に0.5を加算計上している。	名 称	規 格	コード	単位	φ 700	φ 1200(親子蓋)	φ 1500(親子蓋)	材料費	水道用円形鉄蓋材φ 700	D1090220020000001	組	1.00	—	—	水道用円形鉄蓋材φ 1200(親子蓋)	00002	組	—	1.00	—	水道用円形鉄蓋材φ 1500(親子蓋)	00003	組	—	—	1.00	無収縮モルタル工	下水道鉄蓋調整用	D109022005000001	m3	0.013	0.032	0.045	蓋金物取付	水道用鉄蓋	D109022006000001	個	1.50	1.50	1.50	諸 雑 費		ZS3000004	式	1			1箇所当り				(00001)	(00002)	(00003)	数量修正
名 称	規 格	コード	単位	φ 700	φ 1200(親子蓋)	φ 1500(親子蓋)																																																																																																														
材料費	水道用円形鉄蓋材φ 700	D1090220020000001	組	1.00	—	—																																																																																																														
	水道用円形鉄蓋材φ 1200(親子蓋)	00002	組	—	1.00	—																																																																																																														
	水道用円形鉄蓋材φ 1500(親子蓋)	00003	組	—	—	1.00																																																																																																														
無収縮モルタル工	下水道鉄蓋調整用	D109022005000001	m3	0.013	0.032	0.044																																																																																																														
蓋金物取付	水道用鉄蓋	D109022006000001	個	1.50	1.50	1.50																																																																																																														
諸 雑 費		ZS3000004	式	1																																																																																																																
1箇所当り				(00001)	(00002)	(00003)																																																																																																														
名 称	規 格	コード	単位	φ 700	φ 1200(親子蓋)	φ 1500(親子蓋)																																																																																																														
材料費	水道用円形鉄蓋材φ 700	D1090220020000001	組	1.00	—	—																																																																																																														
	水道用円形鉄蓋材φ 1200(親子蓋)	00002	組	—	1.00	—																																																																																																														
	水道用円形鉄蓋材φ 1500(親子蓋)	00003	組	—	—	1.00																																																																																																														
無収縮モルタル工	下水道鉄蓋調整用	D109022005000001	m3	0.013	0.032	0.045																																																																																																														
蓋金物取付	水道用鉄蓋	D109022006000001	個	1.50	1.50	1.50																																																																																																														
諸 雑 費		ZS3000004	式	1																																																																																																																
1箇所当り				(00001)	(00002)	(00003)																																																																																																														

現行(令和7年5月)				改定(令和7年10月)				備考																																																			
D10902201301人孔継足管材料費 1適用範囲 人孔継足管取付に適用する。 ・材料費 2施工歩掛 (1本当り) <table><tr><th rowspan="2">名 称</th><th rowspan="2">規 格</th><th rowspan="2">コード</th><th rowspan="2">単位</th><th colspan="2">D=800</th><th colspan="2">D=1200</th></tr><tr><th>1m以上2m未満</th><th>1m未満</th><th>1m以上2m未満</th><th>1m未満</th></tr><tr><td rowspan="4">材料費</td><td rowspan="4">遠心力鉄筋コンクリート管(インサート付) A形1種</td><td>Z780010110</td><td>本</td><td>1.00</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>Z780010111</td><td>本</td><td>—</td><td>—</td><td>1.00</td><td>—</td></tr><tr><td>Z780010112</td><td>本</td><td>—</td><td>1.00</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>Z780010113</td><td>本</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.00</td></tr><tr><td colspan="2">諸雑費(まるめ)</td><td>ZS3000004</td><td>式</td><td colspan="4">1</td></tr><tr><td colspan="3">1本当り</td><td></td><td>(00001)</td><td>(00002)</td><td>(00003)</td><td>(00004)</td></tr></table>				名 称	規 格	コード	単位	D=800		D=1200		1m以上2m未満	1m未満	1m以上2m未満	1m未満	材料費	遠心力鉄筋コンクリート管(インサート付) A形1種	Z780010110	本	1.00	—	—	—	Z780010111	本	—	—	1.00	—	Z780010112	本	—	1.00	—	—	Z780010113	本	—	—	—	1.00	諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				1本当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)		歩掛削除
名 称	規 格	コード	単位					D=800		D=1200																																																	
				1m以上2m未満	1m未満	1m以上2m未満	1m未満																																																				
材料費	遠心力鉄筋コンクリート管(インサート付) A形1種	Z780010110	本	1.00	—	—	—																																																				
		Z780010111	本	—	—	1.00	—																																																				
		Z780010112	本	—	1.00	—	—																																																				
		Z780010113	本	—	—	—	1.00																																																				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1																																																							
1本当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)																																																				

現行(令和7年5月)							改定(令和7年10月)							備考
D10902201400 頂版据付工 (トラック又はラフテレンクレーン賃料:標準 (昼)・標準(夜)・標準以外)							D10902201400 頂版据付工 (トラック又はラフテレンクレーン賃料:標準 (昼)・標準(夜)・標準以外)							
1 適用範囲 弁室人孔部に適用する。 ・ 施工費							1 適用範囲 弁室人孔部に適用する。 ・ 施工費							
2 適用における留意事項 ・ 頂版スラブの材料費は別途計上すること。							2 適用における留意事項 ・ 頂版スラブの材料費は別途計上すること。							
3 施工歩掛 (1個当り)							3 施工歩掛 (1個当り)							運転歩掛変更 水道用設計標準歩掛表に 準拠
名 称	規 格	コード	単位	空気弁室 φ 500～1500	排水弁室 φ 500～900	排水弁室 φ 1000～1500	名 称	規 格	コード	単位	空気弁室 φ 500～1500	排水弁室 φ 500～900	排水弁室 φ 1000～1500	
土木世話役		R0125	人	0.43	0.34	0.35	土木世話役		R0125	人	0.43	0.34	0.35	
特殊作業員		R0101	人	0.86	0.68	0.70	特殊作業員		R0101	人	0.86	0.68	0.70	
普通作業員		R0102	人	1.29	0.68	0.70	普通作業員		R0102	人	1.29	0.68	0.70	
バックホウ 運転費	クレーン機能付 2.9t吊 山積0.45㎡ 1次	K0202062	時	—	2.21	2.28	バックホウ 運転費	クレーン機能付 2.9t吊 山積0.45㎡ 1次	DGD10930	日	—	0.34	0.35	
ラフテレンクレーン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 25t吊	L001130006	日	0.43	—	—	ラフテレンクレーン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 25t吊	L001130006	日	0.43	—	—	
諸 雑 費(労務費の1%+まるめ)				1			諸 雑 費(労務費の1%+まるめ)				1			
10個当り							10個当り							
1個当り				(00001)			1個当り				(00001)			
				(00002)							(00002)			
				(00003)							(00003)			
備考1 国土交通省下水道用設計標準歩掛表第1巻管路、管路施設(開削工法)C-4鉄筋コンクリート管、表-4-2に準拠							備考1 国土交通省下水道用設計標準歩掛表第1巻管路、管路施設(開削工法)C-4鉄筋コンクリート管、表-4-2に準拠							
備考2 バックホウ規格は建設機械等損料表による。							備考2 バックホウ規格は建設機械等損料表による。							
備考3 下記適用表のとりの相当とする。							備考3 下記適用表のとりの相当とする。							
水道管口径		国土交通省下水道用設計標準歩掛表					水道管口径		国土交通省下水道用設計標準歩掛表					
空気弁室(水道管) φ 500～1500		D=900					空気弁室(水道管) φ 500～1500		D=900					
排水弁室(水道管) φ 500～900		D=450					排水弁室(水道管) φ 500～900		D=450					
排水弁室(水道管) φ 1000～1500		D=500					排水弁室(水道管) φ 1000～1500		D=500					

現行(令和7年5月)										改定(令和7年10月)										備考																																																																																																																																	
D10902201500 直立管据付工 (ラフテレンクレーン賃料:標準 (昼)・標準(夜)・標準以外)										D10902201500 直立管据付工 (ラフテレンクレーン賃料:標準 (昼)・標準(夜)・標準以外)										誤記削除																																																																																																																																	
1 適用範囲 弁室人孔部に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費										1 適用範囲 弁室人孔部に適用する。 ・ 施工費																																																																																																																																											
2 適用における留意事項 ・ 直立管の材料費は別途計上すること。										2 適用における留意事項 ・ 直立管の材料費は別途計上すること。																																																																																																																																											
3 施工歩掛 (1m当り)										3 施工歩掛 (1m当り)										条件修正																																																																																																																																	
<table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>空気弁室 φ 500～900</th><th>空気弁室 φ 1100～1200</th><th>空気弁室 φ 1350～1500</th><th>排水弁室 φ 500～900</th><th>排水弁室 φ 1000～1500</th></tr><tr><td>土木世話役</td><td></td><td>R0125</td><td>人</td><td>0.57</td><td>0.61</td><td>0.66</td><td>0.47</td><td>0.49</td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>R0101</td><td>人</td><td>1.14</td><td>1.22</td><td>1.32</td><td>0.94</td><td>0.98</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>R0102</td><td>人</td><td>1.71</td><td>1.83</td><td>1.98</td><td>1.41</td><td>1.47</td></tr><tr><td>ラフテレンクレーン 賃料</td><td>油圧伸縮ジブ型 25t吊</td><td>L001130006</td><td>日</td><td>0.57</td><td>0.61</td><td>0.66</td><td>0.47</td><td>0.49</td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費(労務費の1%+まるめ)</td><td>ZS8000004</td><td>式</td><td colspan="5">1</td></tr><tr><td colspan="4">10m当り</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="4">1m当り</td><td>(00001)</td><td>(00002)</td><td>(00003)</td><td>(00004)</td><td>(00005)</td></tr></table>										名 称	規 格	コード	単位	空気弁室 φ 500～900	空気弁室 φ 1100～1200	空気弁室 φ 1350～1500	排水弁室 φ 500～900	排水弁室 φ 1000～1500	土木世話役				R0125	人	0.57	0.61	0.66	0.47	0.49	特殊作業員		R0101	人	1.14	1.22	1.32	0.94	0.98	普通作業員		R0102	人	1.71	1.83	1.98	1.41	1.47	ラフテレンクレーン 賃料	油圧伸縮ジブ型 25t吊	L001130006	日	0.57	0.61	0.66	0.47	0.49	諸 雑 費(労務費の1%+まるめ)		ZS8000004	式	1					10m当り									1m当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)	<table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>Φ 1200</th><th>直立管 Φ 1500</th><th>φ 1800</th></tr><tr><td>土木世話役</td><td></td><td>R0125</td><td>人</td><td>0.49</td><td>0.57</td><td>0.66</td></tr><tr><td>特殊作業員</td><td></td><td>R0101</td><td>人</td><td>0.98</td><td>1.14</td><td>1.32</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>R0102</td><td>人</td><td>1.47</td><td>1.71</td><td>1.98</td></tr><tr><td>ラフテレンクレーン 賃料</td><td>油圧伸縮ジブ型 25t吊</td><td>L001130006</td><td>日</td><td>0.49</td><td>0.57</td><td>0.66</td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費(労務費の1%+まるめ)</td><td>ZS8000004</td><td>式</td><td colspan="3">1</td></tr><tr><td colspan="4">10m当り</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="4">1m当り</td><td>(00001)</td><td>(00002)</td><td>(00003)</td></tr></table>										名 称	規 格	コード	単位	Φ 1200	直立管 Φ 1500	φ 1800	土木世話役		R0125	人	0.49	0.57	0.66	特殊作業員		R0101	人	0.98	1.14	1.32	普通作業員		R0102	人	1.47	1.71	1.98	ラフテレンクレーン 賃料	油圧伸縮ジブ型 25t吊	L001130006	日	0.49	0.57	0.66	諸 雑 費(労務費の1%+まるめ)		ZS8000004	式	1			10m当り							1m当り				(00001)	(00002)	(00003)
名 称	規 格	コード	単位	空気弁室 φ 500～900	空気弁室 φ 1100～1200	空気弁室 φ 1350～1500	排水弁室 φ 500～900	排水弁室 φ 1000～1500																																																																																																																																													
土木世話役		R0125	人	0.57	0.61	0.66	0.47	0.49																																																																																																																																													
特殊作業員		R0101	人	1.14	1.22	1.32	0.94	0.98																																																																																																																																													
普通作業員		R0102	人	1.71	1.83	1.98	1.41	1.47																																																																																																																																													
ラフテレンクレーン 賃料	油圧伸縮ジブ型 25t吊	L001130006	日	0.57	0.61	0.66	0.47	0.49																																																																																																																																													
諸 雑 費(労務費の1%+まるめ)		ZS8000004	式	1																																																																																																																																																	
10m当り																																																																																																																																																					
1m当り				(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)																																																																																																																																													
名 称	規 格	コード	単位	Φ 1200	直立管 Φ 1500	φ 1800																																																																																																																																															
土木世話役		R0125	人	0.49	0.57	0.66																																																																																																																																															
特殊作業員		R0101	人	0.98	1.14	1.32																																																																																																																																															
普通作業員		R0102	人	1.47	1.71	1.98																																																																																																																																															
ラフテレンクレーン 賃料	油圧伸縮ジブ型 25t吊	L001130006	日	0.49	0.57	0.66																																																																																																																																															
諸 雑 費(労務費の1%+まるめ)		ZS8000004	式	1																																																																																																																																																	
10m当り																																																																																																																																																					
1m当り				(00001)	(00002)	(00003)																																																																																																																																															
備考1 国土交通省下水道用設計標準歩掛表第1巻管路、管路施設(開削工法)C-4鉄筋コンクリート管、表-4-2に準拠										備考1 国土交通省下水道用設計標準歩掛表第1巻管路、管路施設(開削工法)C-4鉄筋コンクリート管、表-4-2に準拠										削除																																																																																																																																	
備考2 下記適用表のとりの相当とする。																																																																																																																																																					
<table><tr><th>水道管口径</th><th>国土交通省下水道用設計標準歩掛表</th></tr><tr><td>空気弁室(水道管) φ 500～900</td><td>D=1500</td></tr><tr><td>空気弁室(水道管) φ 1100～1200</td><td>D=1650</td></tr><tr><td>空気弁室(水道管) φ 1350～1500</td><td>D=1800</td></tr><tr><td>排水弁室(水道管) φ 500～900</td><td>D=1100</td></tr><tr><td>排水弁室(水道管) φ 1000～1500</td><td>D=1200</td></tr></table>										水道管口径	国土交通省下水道用設計標準歩掛表	空気弁室(水道管) φ 500～900	D=1500	空気弁室(水道管) φ 1100～1200	D=1650	空気弁室(水道管) φ 1350～1500	D=1800	排水弁室(水道管) φ 500～900	D=1100			排水弁室(水道管) φ 1000～1500	D=1200																																																																																																																														
水道管口径	国土交通省下水道用設計標準歩掛表																																																																																																																																																				
空気弁室(水道管) φ 500～900	D=1500																																																																																																																																																				
空気弁室(水道管) φ 1100～1200	D=1650																																																																																																																																																				
空気弁室(水道管) φ 1350～1500	D=1800																																																																																																																																																				
排水弁室(水道管) φ 500～900	D=1100																																																																																																																																																				
排水弁室(水道管) φ 1000～1500	D=1200																																																																																																																																																				

水道工事積算基準 新旧比較表

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考
D10902500100 試掘工 1 適用範囲 管路の試掘に適用する。 ・ 施工費 2 適用における留意事項 ・ 掘削、埋戻、下層路盤、仮復旧、舗装切断の施工費を含んでいる。 本単価は常温合材、再生合材共に適用する。	D10902500100 試掘工 1 適用範囲 管路の試掘に適用する。 ・ 施工費 ・ 材料費 2 適用における留意事項 ・ 掘削、埋戻、下層路盤、仮復旧(再生合材)、舗装切断の施工費および材料費を含んでいる。	追記 積算に影響はなし

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考																																																																																										
鋼管布設(材料費除く) 3 施工歩掛 ・ WJ103010 を適用する。 <table><tr><td>区 分</td><td>単位</td><td>φ 20</td><td>φ 25</td></tr><tr><td>配管工</td><td>人</td><td>0.11</td><td>0.13</td></tr><tr><td>普通作業員</td><td>人</td><td>0.12</td><td>0.13</td></tr></table> 備考1水道事業実務必携 第2部第一編2-4-1 小口径管(人力)歩掛表 据付工 D10903000200 鋼管布設(材料費含む) 1 適用範囲 鋼管(VSP)の布設に適用する。 ・ 管材料費(VSP) ・ 鋼管布設費 2 適用における留意事項 ・ 接続費は別途計上すること。 3 施工歩掛 (1m当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>φ 20</th><th>φ 25</th><th>φ 30</th><th>φ 40</th><th>φ 50</th></tr><tr><td>材料費</td><td>塩ビライニング鋼管 φ 20～φ 50</td><td>Z770020001</td><td>m</td><td>1.00</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="5">鋼管布設 材料費除く</td><td>VSP</td><td>WJ103010 00001</td><td>m</td><td>1.00</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>VSP</td><td>00002</td><td>m</td><td>—</td><td>1.00</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>VSP</td><td>00003</td><td>m</td><td>—</td><td>—</td><td>1.00</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>VSP</td><td>00004</td><td>m</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.00</td><td>—</td></tr><tr><td>VSP</td><td>00005</td><td>m</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1.00</td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費</td><td>ZS3000004</td><td>式</td><td colspan="5">1</td></tr><tr><td colspan="4">1m当り</td><td>(容易)</td><td>(00001)</td><td>(00002)</td><td>(00003)</td><td>(00004)</td><td>(00005)</td></tr></table> 備考1水道事業実務必携 第2部第一編2-4-1 小口径管布設(人力)据付工歩掛表	区 分	単位	φ 20	φ 25	配管工	人	0.11	0.13	普通作業員	人	0.12	0.13	名 称	規 格	コード	単位	φ 20	φ 25	φ 30	φ 40	φ 50	材料費	塩ビライニング鋼管 φ 20～φ 50	Z770020001	m	1.00	—	—	—	—	鋼管布設 材料費除く	VSP	WJ103010 00001	m	1.00	—	—	—	—	VSP	00002	m	—	1.00	—	—	—	VSP	00003	m	—	—	1.00	—	—	VSP	00004	m	—	—	—	1.00	—	VSP	00005	m	—	—	—	—	1.00	諸 雑 費		ZS3000004	式	1					1m当り				(容易)	(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)	鋼管布設(材料費除く) 3 施工歩掛 ・ WJ103010 を適用する。 備考 水道事業実務必携 第2部第一編2-4-1 小口径管(人力)歩掛表 据付工	削除 実務必携と重複 歩掛削除 材料単価が存在しない
区 分	単位	φ 20	φ 25																																																																																									
配管工	人	0.11	0.13																																																																																									
普通作業員	人	0.12	0.13																																																																																									
名 称	規 格	コード	単位	φ 20	φ 25	φ 30	φ 40	φ 50																																																																																				
材料費	塩ビライニング鋼管 φ 20～φ 50	Z770020001	m	1.00	—	—	—	—																																																																																				
鋼管布設 材料費除く	VSP	WJ103010 00001	m	1.00	—	—	—	—																																																																																				
	VSP	00002	m	—	1.00	—	—	—																																																																																				
	VSP	00003	m	—	—	1.00	—	—																																																																																				
	VSP	00004	m	—	—	—	1.00	—																																																																																				
	VSP	00005	m	—	—	—	—	1.00																																																																																				
諸 雑 費		ZS3000004	式	1																																																																																								
1m当り				(容易)	(00001)	(00002)	(00003)	(00004)	(00005)																																																																																			

現行(令和7年5月)						改定(令和7年10月)						備考																																																														
D10903001600水抜栓取付 1適用範囲 水抜栓の取付けに適用する。 - 水抜栓材料費 - 接合費(埋設給水管側) 2適用における留意事項 - 鋼管接合1口含む。(埋設管との接合) 取付ユニオンとの接合費は含まない。 3施工歩掛 (1箇所当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>水抜栓 φ 13</th><th>水抜栓 φ 25</th></tr><tr><td rowspan="4">材 料 費</td><td>水抜栓</td><td>Z770270013</td><td>個</td><td>1.00</td><td>—</td></tr><tr><td>φ 13×1000～φ 20×1500</td><td>Z770270015</td><td>個</td><td>—</td><td>1.00</td></tr><tr><td>水抜栓固定金具</td><td>Z770270017</td><td>個</td><td>1.00</td><td>—</td></tr><tr><td>φ 13～25</td><td>Z770270018</td><td>個</td><td>—</td><td>1.00</td></tr><tr><td rowspan="2">鋼管接合</td><td>VSP</td><td>D10901202300</td><td>口</td><td>1.00</td><td>—</td></tr><tr><td>φ 13(1/2B)</td><td>00001</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>VSP</td><td>D10901202300</td><td>口</td><td>—</td><td>1.00</td></tr><tr><td>φ 25(1B)</td><td>00003</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費</td><td>ZS3000004</td><td>式</td><td colspan="2">1</td></tr><tr><td colspan="4">1箇所当り</td><td>(00001)</td><td>(00002)</td></tr></table>						名 称	規 格	コード	単位	水抜栓 φ 13	水抜栓 φ 25	材 料 費	水抜栓	Z770270013	個	1.00	—	φ 13×1000～φ 20×1500	Z770270015	個	—	1.00	水抜栓固定金具	Z770270017	個	1.00	—	φ 13～25	Z770270018	個	—	1.00	鋼管接合	VSP	D10901202300	口	1.00	—	φ 13(1/2B)	00001					VSP	D10901202300	口	—	1.00	φ 25(1B)	00003				諸 雑 費		ZS3000004	式	1		1箇所当り				(00001)	(00002)							歩掛削除 材料単価が存在しない	
名 称	規 格	コード	単位	水抜栓 φ 13	水抜栓 φ 25																																																																					
材 料 費	水抜栓	Z770270013	個	1.00	—																																																																					
	φ 13×1000～φ 20×1500	Z770270015	個	—	1.00																																																																					
	水抜栓固定金具	Z770270017	個	1.00	—																																																																					
	φ 13～25	Z770270018	個	—	1.00																																																																					
鋼管接合	VSP	D10901202300	口	1.00	—																																																																					
	φ 13(1/2B)	00001																																																																								
	VSP	D10901202300	口	—	1.00																																																																					
	φ 25(1B)	00003																																																																								
諸 雑 費		ZS3000004	式	1																																																																						
1箇所当り				(00001)	(00002)																																																																					
D10903001700水抜栓取付(基礎碎石含む) 1適用範囲 水抜栓の取付けに適用する。 - 水抜栓材料費 - 接合費(埋設給水管側) - 基礎碎石 2適用における留意事項 - 基礎碎石量:0.3×0.3×0.2(厚さ)=0.018m3 単独で施工する場合は土工を別途計上すること。 3施工歩掛 (1箇所当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>水抜栓 φ 13</th><th>水抜栓 φ 25</th></tr><tr><td rowspan="2">水抜栓取付</td><td>水抜栓</td><td>D10903001600</td><td>箇所</td><td>1.00</td><td>—</td></tr><tr><td>材料費含む</td><td>00001</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>水抜栓</td><td>D10903001600</td><td>箇所</td><td>—</td><td>1.00</td></tr><tr><td>材料費含む</td><td>00002</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">基礎碎石工</td><td>0～40</td><td>D10900101600</td><td>m3</td><td>0.018</td><td>0.018</td></tr><tr><td>切込碎石(人力)</td><td>00004</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">諸 雑 費</td><td>ZS3000004</td><td>式</td><td colspan="2">1</td></tr><tr><td colspan="4">1箇所当り</td><td>(00001)</td><td>(00002)</td></tr></table>						名 称	規 格	コード	単位	水抜栓 φ 13	水抜栓 φ 25	水抜栓取付	水抜栓	D10903001600	箇所	1.00	—	材料費含む	00001					水抜栓	D10903001600	箇所	—	1.00	材料費含む	00002				基礎碎石工	0～40	D10900101600	m3	0.018	0.018	切込碎石(人力)	00004				諸 雑 費		ZS3000004	式	1		1箇所当り				(00001)	(00002)							歩掛削除 材料単価が存在しない											
名 称	規 格	コード	単位	水抜栓 φ 13	水抜栓 φ 25																																																																					
水抜栓取付	水抜栓	D10903001600	箇所	1.00	—																																																																					
	材料費含む	00001																																																																								
	水抜栓	D10903001600	箇所	—	1.00																																																																					
	材料費含む	00002																																																																								
基礎碎石工	0～40	D10900101600	m3	0.018	0.018																																																																					
	切込碎石(人力)	00004																																																																								
諸 雑 費		ZS3000004	式	1																																																																						
1箇所当り				(00001)	(00002)																																																																					

現行(令和7年5月)	改定(令和7年10月)	備考																																															
D10903001900ステンレス立上り管取付 1適用範囲 ステンレス立上がり管の取付に適用する。 - ステンレス立上がり管材料費 - ステンレス立上がり管据付費 - HS型水抜栓取付ユニオン取付費(水抜栓との接合費含む) - HSジョイント取付費(鋼管との接合費含む) 2適用における留意事項 - 解氷パイプが必要な場合は別途計上すること。 3施工歩掛(1箇所当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>水抜栓 φ 13 20×1500</th><th>水抜栓 φ 13 20×2000</th></tr><tr><td>鋼管布設</td><td>VSP φ 20</td><td>D10903000101 00001</td><td>m</td><td>1.50</td><td>1.50</td></tr><tr><td>水抜栓類継手</td><td>HSジョイント</td><td>D10903000500 00001</td><td>個</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td>取付工</td><td>HS型水抜栓取付 ユニオン</td><td>D10903000500 00002</td><td>個</td><td>1.00</td><td>1.00</td></tr><tr><td rowspan="2">オ 料 費</td><td>ステンレス立上がり管</td><td>Z770270001</td><td>本</td><td>1.00</td><td>—</td></tr><tr><td></td><td>Z770270002</td><td>本</td><td>—</td><td>1.00</td></tr><tr><td colspan="3">諸 雑 費</td><td>式</td><td colspan="2">1</td></tr><tr><td colspan="4">1箇所当り</td><td>(00001)</td><td>(00002)</td></tr></table> 備考1立上がり管の据付は1500・2000とも鋼管布設1.5m相当とする。	名 称	規 格	コード	単位	水抜栓 φ 13 20×1500	水抜栓 φ 13 20×2000	鋼管布設	VSP φ 20	D10903000101 00001	m	1.50	1.50	水抜栓類継手	HSジョイント	D10903000500 00001	個	1.00	1.00	取付工	HS型水抜栓取付 ユニオン	D10903000500 00002	個	1.00	1.00	オ 料 費	ステンレス立上がり管	Z770270001	本	1.00	—		Z770270002	本	—	1.00	諸 雑 費			式	1		1箇所当り				(00001)	(00002)		歩掛削除 材料単価が存在しない
名 称	規 格	コード	単位	水抜栓 φ 13 20×1500	水抜栓 φ 13 20×2000																																												
鋼管布設	VSP φ 20	D10903000101 00001	m	1.50	1.50																																												
水抜栓類継手	HSジョイント	D10903000500 00001	個	1.00	1.00																																												
取付工	HS型水抜栓取付 ユニオン	D10903000500 00002	個	1.00	1.00																																												
オ 料 費	ステンレス立上がり管	Z770270001	本	1.00	—																																												
		Z770270002	本	—	1.00																																												
諸 雑 費			式	1																																													
1箇所当り				(00001)	(00002)																																												
D10903002000立上り用解氷パイプ取付 1適用範囲 解氷パイプの取付に適用する。 - 解氷パイプ(VP(40))材料費 - 解氷パイプ用キャップ材料費 - 解氷パイプ据付費 2施工歩掛(1箇所当り) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>コード</th><th>単位</th><th>立上がり用解氷 パイプ取付</th></tr><tr><td rowspan="2">材料費</td><td>塩化ビニル管 φ 40</td><td>Z770030006</td><td>m</td><td>1.00</td></tr><tr><td>解氷パイプ用キャップ</td><td>Z770270019</td><td>個</td><td>1.00</td></tr><tr><td>硬質塩化 ビニル管 布設</td><td>材料費除く φ 40</td><td>D10901001201 00006</td><td>m</td><td>1.00</td></tr><tr><td colspan="3">諸 雑 費</td><td>式</td><td>1</td></tr><tr><td colspan="4">1箇所当り</td><td>(00001)</td></tr></table> 備考1据付はVP40管布設を適用	名 称	規 格	コード	単位	立上がり用解氷 パイプ取付	材料費	塩化ビニル管 φ 40	Z770030006	m	1.00	解氷パイプ用キャップ	Z770270019	個	1.00	硬質塩化 ビニル管 布設	材料費除く φ 40	D10901001201 00006	m	1.00	諸 雑 費			式	1	1箇所当り				(00001)		歩掛削除 材料単価が存在しない																		
名 称	規 格	コード	単位	立上がり用解氷 パイプ取付																																													
材料費	塩化ビニル管 φ 40	Z770030006	m	1.00																																													
	解氷パイプ用キャップ	Z770270019	個	1.00																																													
硬質塩化 ビニル管 布設	材料費除く φ 40	D10901001201 00006	m	1.00																																													
諸 雑 費			式	1																																													
1箇所当り				(00001)																																													